

枚方出身の演出家・劇作家である ごまのはえ 指導のもと
公募で集まった約30名の市民がリーディング劇に挑戦！

5th
YEARS
おかげさまで
開館5周年



リーディング劇とは...

台本を持って演技をするお芝居のこと。
一人でお話の世界を表現する「朗読」とは違って、複数人で作品世界を表現します。台本を持ったまま会話をしたり、簡単なしぐさなども演じます。声と演技の世界をお楽しみください！



ごまのはえ作の4つの物語を 発表します！

センチメンタル ジャーニー

8年間付き合っていた彼と別れた
ひとりの女性。彼女が思いついた
のは、「そうだ、ヒマラヤへ行こ
う」！

こうのさん 交野山の息子さん

山のふもとに暮らす母と息子の
ある夏の日の物語。

親の毛

舞台は喫茶店。同じ認定子ども園
のママ友たちのランチ中。
きつねのぬいぐるみの話から、
とんでもない事態に...？

私の一日

パンを手にした「私」がたたく
の「お母さん」と巡り会う。
くすっと笑える不思議なストー
リー。

★上演順は変更となる可能性がございます。



ごまのはえ プロフィール

劇作家／演出家。ニットキャップシアター代表。京都を創作の拠点に
日本各都市で公演をおこなっている。風景や暮らしの移りかわりを
取材して作成した作品は高く評価されている。『愛のテール』(OMS
戯曲賞大賞受賞)。『ヒラカタ・ノート』(OMS 戯曲賞特別賞受賞)。
『チェホフも鳥の名前』(北海道戯曲賞大賞受賞)。



2026. **10/25** (日)

14:00開演(13:30開場)

枚方市総合文化芸術センター
関西医大 小ホール

〒573-1191 大阪府枚方市新町2丁目1番60号

※やむを得ない事情により、内容が一部変更になる場合が
ございます。ご了承ください。

入場無料

- ◆先着 300名/全席自由
- ◆事前申込不要。直接会場へお越しください。
公演当日、定員数に達した場合はご入場い
ただけない場合がございます。
- ◆未就学児のお子様も入場可能です。予めご了
承ください。未就学児のみでのご入場はご遠
慮ください。
- ◆車椅子での鑑賞をご希望の方はお電話にてお
問い合わせください。
- ◆会場内での録音、録画、写真撮影は固くお断り
させていただきます。

●アクセス



◎京阪電車「枚方市」駅から徒歩約5分
◎駐車場(有料)の数に限りがあります。
公共交通機関をご利用ください。

●お問い合わせ 枚方市総合文化芸術センター本館 TEL 072-845-4910 ※休館日：第4火曜日(祝日を除く)

主催：枚方市総合文化芸術センター指定管理者 アートシティひらかた共同事業体

「ごまのはえプロデュース
市民と創るリーディング劇」
成果発表

■出演
■アシスタント
■演出
■ごまのはえ
■仲谷萌
■市民参加者の皆様